

UCI シクロクロスワールドカップ第2戦チェコ・タボール大会レースレポート

パナソニックレディース 豊岡英子

日時 2013年10月26日

場所 チェコ・タボール

天候 晴れ

結果 27位



ワールドカップ第2戦が、チェコのタボールで行われた。

2010年の世界選手権から、約3年ぶりにチェコに降り立った。

あの時は1月で、雪と氷でサーキットは覆われツルツルであった。

そして、2014年の世界選手権は、ここタボールに決定している。

前日の移動では、ものすごい交通渋滞でトレーニングタイムに間に合わず、ホテルでローラーをした。

調子は良いように思えた。

当日は、普段ならアンダー23の前にサーキットで試走するが、前日に試走出来なかった為、ジュニアの前にもトレーニングを行う。

コースは、芝のコーナーと、泥区間、アップダウンの登り下り。

そして、登りの途中で階段からの登り下り、登りの途中にあるシケインからの登り。

この登りの途中で、自転車からおろされるのは、とてつもなくキツイ。

その後も、アップダウンを繰り返すというテクニカルではないが、スピーディーかつタフでパワーが要求されるコースレイアウトである。

タイヤはGRIFOを選択し、ウォーミングアップを開始。

気温が22℃という異常気象であったので、すぐに温まる。



13:30 スタート。

スタートで足をはめ外し、最後尾まで下がってしまう。

しかし、オンロードから芝のコーナーに入る時に、かぶせて抜きにかかる。

泥区間で前の方に上がった。

今日は、中々呼吸が落ち着いてくれない。

半周くらいから、3人パックで走る。

スタートラインを通る時に、今日は5周回と表示されていた。

先週は6周回であったので、今日は1周が長い。

2周めに、シケイン後の登りで、ギアを1番軽いのに入れ忘れていて、失速してしまい、前

の2人離れてしまった。

すると、すぐに後ろから2人追い付いてきて、そのうちの1人が登りでダッシュして前に行ってしまい2人で走る事になった。

私は、そのダッシュに付いていく体力がなかった。

3周めは、一緒に走っている選手の後ろを走ったが、4周めに入り、芝の泥区間になると足を付いていたので、スムーズに抜くと、少し差がついた。

その選手の応援が本当にすごくて、アウェイな感じをものすごく感じた。

少し差が付いたまま最終周回に入った。

すると、シケイン後の登りで、飛び乗った時にまたもやペダルから足を踏み外し、降りることになってしまう。

その間にぬかされてしまい、追ったが相手も頑張るので、追いつくことができず27位でゴール。

ゴール後は、暑さと脱水と、体力の消耗に、その場にうずくまってしまった。

今回のレースは、自分のミスと焦りで、ロスが多かった。

しんどくて、きつい時にミスが多発してしまった事を反省し、次のレースに繋げたい。

29日に、日本に帰るので、日本でしっかりトレーニングして、また12月にヨーロッパで戦う。

明日はラストゲーム、連戦にはなるが、しっかり走りたい。

#### 使用機材

自転車	パナソニック
ヘルメット	OGK KABUTO
ステム	dixna
ハンドル	onebyesu
フォーク	onebyesu
バーテープ	dixna
サングラス	adidas eye wear
ウェア	パールイズミ
タイヤ	challenge
サドル	fi' zi:k
シューズ	fi' zi:k
遠征バック	deuter
チェーンオイル	Holmenkol